

2021年5月14日

宇治市長 松村 淳子 様
教育長 岸本 文子 様

日本共産党宇治市議員
団長 宮本 繁



新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ (第7次)

日頃より、新型コロナウイルス感染症から、市民の健康と生活を守るために、ご尽力を頂いていることに感謝申し上げます。

京都府においても緊急事態宣言が5月31日まで延長され、宇治市での感染拡大も収まる気配を見せていません。

同時に、新型コロナウイルス感染症に係る観光客の減少、緊急事態宣言による休業要請などによって、市内の事業者の営業も困難を極めています。

今こそ、市民の命と暮らしを守るために、宇治市が一層の取り組みをおこなうことが求められています。

つきましては、以下の点を早急に実施されるように申し入れます。

記

- 1、高齢者施設や障がい者施設、保育施設などの福祉施設の職員と学校職員への定期的なPCR検査をおこなうこと。
- 2、学校や育成学級、幼稚園、保育所などの関係者で陽性者が発見された場合、保健所の行政検査の対象者に限定することなく、対象者を広げてPCR検査を実施すること。
- 3、無症状者も含めたPCR検査の検査体制の拡充を京都府と国に要請すること。
- 4、ワクチン接種にあたっては、市民への十分な情報提供を進めるとともに、集団接種会場への送迎体制を具体化すること。
- 5、京都府の休業要請の協力金の制度の周知を徹底するとともに、申請の支援を市で行うこと。また、中小事業者の営業継続のために、市として固定費補助などをおこなうとともに、国に対して、持続化給付金と家賃支援給付金の再度の給付をおこなうことを要請すること。
- 6、コロナ禍で減収となった市民に対して、市税や国民健康保険料、介護保険料などの減免制度の拡充をおこなうとともに、制度の周知をおこなうこと。市税と国民健康保険料の滞納分については、税機構への機械的な移管をおこなわないこと。
- 7、国に対して、医療機関への減収補填等の財政支援を求めること。
- 8、東京オリンピック・パラリンピックの中止を国に求めること。

以上